

一般質問通告書

令和3年第2回議会定例会（令和3年6月）

質問者（9名）

- ① 福川 勝久
- ② 今井 吉男
- ③ 窪田 仁
- ④ 城村 誠
- ⑤ 奥山 雅貴
- ⑥ 西 文男
- ⑦ 外山 利章
- ⑧ 川畑 光男
- ⑨ 根釜 昭一郎



知名町議会

通告順	議席 1 番	福 川 勝 久	令和3年6月 日
1			時 分 ~ 時 分

1. 脱炭素社会について

子育て世代代表議員として次世代を担っていく子供達に安心して住み続けられる地球を繋いでいく事が今を生きる私達の使命であります。そこで次の事についてお尋ねします。

- ① 温暖化対策推進課を新設し、脱炭素化への行動計画を策定して本格的に取り組む考えはありますか。
- ② 公用車を順次電気自動車や、燃料電池車に切り替えていく案はありますか。
- ③ 政府は全国で100カ所脱炭素先行地域を選定していくとしていますが、本町もその100カ所のモデル地域に選定されているのですか。
- ④ 脱炭素化社会を実現するためには、町民、企業の協力が不可欠だと思います。こういった方法で協力、理解を得るための説明をされていますか。
- ⑤ 脱炭素社会には多額の予算が必要になります。国や県との連携、民間企業からの投資を呼び込むこともありますか。
- ⑥ ゴミの減量化と資源化も脱炭素社会に関係すると思われませんが、生ゴミ等を有機肥料化するために、生ごみ処理機、(コンポストやキエーロ)の有用性を認知させるべきではないか。

2. 漂着ゴミについて

- ① 海岸砂浜等の漂着ごみが景観を損なっている。定期的にボランティアの方々が清掃してくださっておりますが、分別を行い、クリーンセンターで処分されていますがクリーンセンターの老朽化も踏まえ、海岸付近に小型焼却炉の設置を考えてはどうか。

× ε

通告順	議席11番	今井吉男	令和3年6月 日
2			時分～時分

1. 新型コロナウイルス感染症関連について

- ① 全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大、本町においてもクラスター（感染者集団）が発生する等、感染拡大が危惧される中、町として収束に向けた取り組みを強化すべきでは。
- ② 菅総理は「高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種を7月末までに完了させる。」と表明、本町におけるワクチン接種の進捗状況は。
- ③ 新型コロナウイルスの感染拡大により失業や経営難等で生活困窮者が増加傾向にある。生活困窮者に対する公的支援や町税等の納付を猶予できないか。

2. 役場新庁舎建設の進捗状況について

- ① 役場新庁舎建設は、当初計画では令和3年6月に工事着手予定でしたが、建設地（町有地）をボーリング調査した結果、地盤が軟弱でクイ打ち工事に約3億円掛かることが判明、建設地変更を検討の結果、代替地は確保できたのか。
- ② 当初計画で新庁舎建設の総事業費は12億円ですが、建設地変更に伴う用地取得費用を含めた総事業費はいくらか。
- ③ 役場新庁舎建設工事の遅延により、国の有利な起債事業の期限に間に合わないことが懸念される。新たに申請をやり直す場合の補助率は何%か。

3. 糖業振興について

- ① 沖永良部の基幹作物さとうきびの2020/21年期生産量は、9万7457トン（前期比1万4478トンの増）の豊作でしたが、南栄糖業(株)の機械故障で終了日は4月29日、前期より22日遅くなり、株出し管理作業等の遅れによる来期の生産量の減少が危惧される。会社は来期に向けた設備等の更新計画及び生産者に対しての機械故障で作業が一時的にストップした説明とお詫びをするべきではないか。『さとうきび生産者あつての糖業振興！』です。
- ② 知名町はさとうきび総生産量の約60%を占めている。南栄糖業(株)の固定資産税

(約1,000万円)をはじめ、現在、代表取締役社長、常務取締役、取締役統括部長の三役は和泊町出身者が占めている。株主である知名町の町長として、知名町出身者の雇用促進からも三役人事において町の代表者として主張すべきではないか。

- ③ 南栄糖業(株)の機械設備は老朽化で操業期間中の故障で今期同様、作業がストップすることが懸念される。生産者が安心してさとうきび生産に取り組める体制づくりを会社として、もっと努力すべきではないか。
機械設備の更新が困難であれば、知名町に新たな工場の誘致はできないか。

さとうきび生産量（直近10年間の実績）

	21/20年	20/19年	19/18年	18/17年	17/16年
総生産量(t)	97,458	82,979	81,509	84,975	96,500
和泊町(t)	42,834	35,905	35,671	36,205	42,552
知名町(t)	54,624	47,074	45,838	48,770	53,948
知名町の割合(%)	56.0	56.7	56.2	57.4	55.9

16/15年	15/14年	14/13年	13/12年	12/11年	合計
86,459	67,024	48,781	53,680	50,365	749,730
38,410	28,300	20,623	22,491	22,060	325,051
48,049	38,724	28,158	31,189	28,305	424,679
55.6	57.8	57.7	58.1	56.2	56.6

4. 教育行政について

- ① 「デジタル庁」の創設が5月12日の参議院本会議で成立。文部科学省の「GIGA（ギガ）スクール構想」で県内の小中学生にも1人1台のデジタル端末が行き渡りつつある。今年度は1人1台をベースにした授業が本格化する「GIGAスクール元年」とも言われる中、本町での取り組みの進捗状況は。
- ② 児童生徒の学力向上と、さらには新型コロナウイルス感染症等で学校が臨時休校した際に、自宅に居ながらオンラインで授業が受けられる体制づくりの早期実現を図るべきではないか。

メ モ

通告順	議席5番	窪田 仁	令和3年6月 日
3			時 分 ~ 時 分

1. 農業振興について

おきのえらぶは、農業振興が重要だ !!

本町の農業は、冬春期の産地で大山・越山と北風を防ぎ、本町主力の輸送野菜や花き・果樹等の生産立地には大変優れています。

① 国営の地下ダムがほぼ完成し、町の施設補助(80%)拡充の中、施設の拡大計画について伺います。

② バレイショの種子でシスト線虫に強い品種の導入はどうか。

夏場の台風時に作物が風潮被害を受けている、高アタ子地区海岸防災林造成事業が地元の要望が高い中に計画されています。

③ 屋者高アタ子地区海岸防災林造成事業の進捗状況について伺います。

2. 換地事業の進捗状況について

① 知名第4東部地区換地清算の進捗状況について伺います。

3. 文化財や史跡の観光資源活用について

町の文化財や史跡を評価・修復し、また他の文化財や遺跡と連動を図り文化財を観光資源として有効活用できないか。

① 人骨や陶器の年代測定について、中甫洞穴の爪型文土器と人骨・昇竜洞・大山水鏡洞の人骨の放射線炭素年代測定はできないか。

② 東洋一の昇竜洞「日本鍾乳洞九選」に数えられる。悠久の時間が育んだ神秘の世界です。観光や本町のイメージアップにどのような計画をされているのかを伺います。

4. 道路の整備補修について

- ① 県道下平川内城線の進捗状況について伺います。
- ② 余多字の町道、屋者尾窪線をアスファルト舗装できないか。
- ③ 小米古里線のウジジ浜辺りの劣化がひどい、整備を急げないか。

メモ

通告順	議席3番	城 村 誠	令和3年6月 日
4			時 分 ~ 時 分
1. 知名町クラスターにおける町の対応について			
<p>① クラスター発生時に、町民に対する情報公開の内容、時期は適切だったのか。</p> <p>② 県や保健所からの指示待ちにより、対処が後手に回ってしまった事はないか。 町・医療機関の判断でより迅速な対応を施せる体制を整えるべきではないか。</p> <p>③ 時短要請に伴い支援金が給付されるが長期休業により多大な影響を受けた事業者もあり町単独の支援金の早急な給付はできないか。</p> <p>④ コロナ対応業務に携わる職員へのワクチン優先接種を考えているか。</p>			
2. 新庁舎建設について			
<p>① 人口減少、デジタル化により、今後來庁する町民も少なくなると思われる。災害対策に特化した新庁舎であればいいのではないか。</p> <p>② 不必要な物はなるべく削除し、建設費用を抑える努力をしなくては、財政負担が大きくなるだけではないか。</p> <p>③ 華美な設計ではなく、シンプルで維持費のかからない身の丈に合った庁舎でなければ町民の理解も得られないし、大事なのは中で働く職員の資質ではないか。</p>			
3. 軟水化等上水道事業について			
<p>① 軟水化事業による値上げ分上水道料金プランを町民に示し、その上で再度アンケートを実施するべきではないか。</p> <p>② 軟水器に対する補助金等、いかに町民負担を抑えるか、別の事業案も並行して考えてはどうか。</p> <p>③ 自然環境保全のため、下水道接続促進と絡めた上水道事業を考えてはどうか。</p>			

メ モ

通告順	議席 2 番	奥 山 雅 貴	令和3年6月 日
5			時 分 ~ 時 分

1. 町政について

- ① 新型コロナウイルス対策に予算確保はできているのか。
- ② 税収は昨年以上に上がると思われるが、コロナ禍による助成や補助を国が支援しているなか、本町は減税を考えているのか。
- ③ 余多郵便局近くのホームかがやき前の道路上平川余多線がデコボコで老人に優しくありません。工事の予定は。
- ④ 若者定住住宅を下平川校区につくれないか。
- ⑤ 下平川小学校の屋根、外壁塗装の計画はあるのか。
- ⑥ 本町公用車を運転している職員が交通ルールを順守していないとの声があるが認識しているのか。

2. 教育について

- ① 現在の不登校児童生徒の人数は何名か。その対策はどうしているか。
- ② 臨時休校による教育格差をなくすための対策は必要になってくると思いますが、オンライン授業などの準備はできているのか。

× ε

通告順	議席 9 番	西 文 男	令和3年6月 日
6			時 分 ~ 時 分
1. 新型コロナウイルス対策について			
<p>① 町の新型コロナウイルス感染拡大防止対策はどのようになっているか。</p> <p>② 役場内の新型コロナウイルスに対するワクチン接種等の体制および人員配置等はどうなっているか。</p> <p>③ 全ての町民へのワクチン接種対象者についての時期、場所の具体的な計画はどうなっているか。</p> <p>④ 国の第三次補正予算で新型コロナウイルス対策に対する交付金が示されたと思うが、交付金有効利用で町内すべてのコロナ関連で影響を受けた業種、特に飲食業等に、町独自の支援策はどうなっているか。</p>			
2. ふるさと納税について			
<p>① 令和2年度のふるさと納税者数、納税額はどれぐらいか、またふるさと納税基金は、現在基金総額はどのぐらいか。</p> <p>② 企業版ふるさと納税基金の進捗は、現在どうなっているか。</p>			
3. 道路行政について			
<p>① 正名海岸線の道路状況は、未舗装で道路の凹凸そして、路肩が浸食され、ガードレールが傾き非常に危険のため、早急に整備出来ないか。</p> <p>② 正名北海岸線道路の側溝側に設置してあるガードレールが、塩害等の影響で腐食して安全対策の役目を果たしてないが対処はどうするか。</p>			

メ モ

通告順	議席12番	外山利章	令和3年6月 日
7			時分～時分

1. 地域づくりに向けた取り組みについて

第6次知名町総合振興計画では「21の暮らしを大切に、21の未来を創る子や孫が誇れるまちづくり」として、最も身近なコミュニティーである「字」の持続的発展が、町全体の発展に繋がることを目指すべき町の未来像として規定しています。

- ① 総合振興計画の実現には住民が地域をつくり、守り、運営するという「住民による地域自治」の意識を再醸成することが必要だと考えるが、その機運づくりに向け、どのような取り組みを行うのか。
- ② 字（地域）の現状、特色を踏まえたうえで、これからどのような字（地域）にしたいのかという「字の未来像」を明確にすることが、今後の字づくりの第一歩だと考える。そのビジョン策定に向け「地域担当職員制度」の設立など行政として連携、支援体制を整えるべきではないか。
- ③ 地域づくりのサポートとして国は地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウを有した人材を活用する「集落支援員制度」を設け、人的、財政的な支援を行っている。ぜひ本町でも活用すべきと考えるがどうか。
- ④ 多様化する地域課題の解決には行政と協働して活動を行う中間支援組織の役割への期待が高まっている。本町における中間支援組織との連携、支援の体制は構築されているか。
- ⑤ 人口減少により地域を担う人材の確保は、今後さらに困難になることが予想される。町や地域の現状、課題について学び、考える「地域人材育成プログラム」のような人材育成に特化した事業の創設を検討してはどうか。
- ⑥ まちづくりの理念やまちづくりにおける住民・行政の役割と責務を明記した「知名町まちづくり条例(自治条例)」を制定し、町民一人一人が考え行動することによってつくる「新しい知名町」を目指すべきだと考えるが、いかがか。

メ モ

通告順	議席6番	川畑光男	令和3年6月 日
8			時分～時分
1. 新庁舎計画について			
① 新庁舎建設、駐車場、道路の土地の取得、購入はどうなっているのか。			
2. 道路整備計画について			
① 新庁舎移転後アイ SHOP 前から小米商店街の道路整備計画はどのようになっているか。庁舎移転後通行量も多いので改良が必要ではないか。			
② 新庁舎建設後の交通環境を考慮すると、黒貴字大堂線、瀬利覚字スマイルから松尾歯科までの間の道路幅が狭いく離合が困難のため道路改良計画が必要ではないか。			
③ 屋子母字サイクリング道路への入り口において、大型車などの通行により道路に10cm～15cm ぐらいの段差があり車の走行が非常に困難のため改良工事が出来ないか。			
3. 新型コロナウイルス協力金支援について			
① 今回の新型コロナウイルスの支援金について町の時短協力金や支援金について町はどのような支援を行っていくのか、タクシー、運転代行、ホテルなどそれぞれの従業員の支援状況、計画はどのようになっているのか。			

メ モ

通告順	議席 8 番	根 釜 昭一郎	令和3年6月 日
9			時 分 ~ 時 分

1. 新型コロナウイルス関連

昨年来、世界中がコロナに翻弄され続けている現状です。その中で、何とかかいくぐってきた本町でも、実際にクラスターが発生してしまいました。コロナ禍は、まだまだ続くと思われます。このクラスターをしっかりと検証し、次の対策に繋げていくことが非常に重要です。そこで、気づいた点をいくつか質問します。

- ① 本町で発生したクラスターの総括は出来ているのか。そこで、見えてきた課題にはどのような課題があるのか。
- ② 本町でもワクチン接種が個別接種・集団接種の形で、高齢者から始まっていますが、経過報告から今後に向けての改善事項はあったのか。
- ③ 図らずも感染された方、濃厚接触者となられて仕事に従事することが出来なかった方への助成の町民への周知はどのようにするのか。
- ④ 本町においても少なからず誹謗中傷、人権問題等が散見されたようです。これを機に、児童生徒はもとより成人の方への人権教育の充実を図るべきだと考える。クラスターが発生した場合の早い収束へも繋がると思うが、どう考えるか。
- ⑤ 飲食業・社交業は、客離れが進み、従来状態にはなかなか戻れないと思うが、町はどのような対策を検討しているのか。

2. 奄美・沖縄の世界自然遺産登録を見据えて

5月10日に、「奄美大島・徳之島・沖縄島北部および西表島」について、ICUNがユネスコに世界自然遺産の登録勧告があった旨の発表があった。本町は、対象地域ではないが、世界的な人的交流に向けて対策を講じる必要性を強く感じる。そこで、今後の取り組みについていくつか質問します。

- ① 現在、田皆岬周辺整備事業が行われているが、今後の整備計画はどうなっているのか。
- ② 今後は、奄美群島、広域連合で取り組んで行くことが、更に増えて行くことが想像される。観光面でも、人的交流は増えていくと思われる。しかしながら、

交通の便の側面を見ると、本町は奄美に近くて遠い状況にあると考える。一日も早い是正が必要ではないか。

- ③ コロナ禍で、人的交流が制限されている今だからこそ、地元を見直し、自分達で出来ることを考える時期だと思う。その一つである環境美化にしっかり取り組むべきだと考える。県道・町道の除草作業だけでなく、高木問題、漂着ゴミ問題、不法投棄問題に取り組むべきだと考えるがどうか。

メモ